

患者様に信頼され親しまれる病院をめざして

広報誌

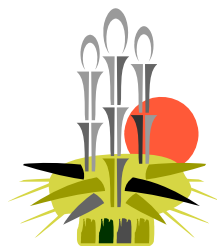
ハーモニー

病院長 年頭ご挨拶



病院長 瀬良 敬祐

あけましておめでとうございます。
 2008年の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。
 医療崩壊が叫ばれている昨今ですが、2008年4月は医療法の改定の年にあたり、ますます病院経営が難しくなっていくことが予想されます。
 本院はケアミックス型の病院形態をとっていますので、一般病棟は急性期の患者様を、療養病棟は介護保険施設入所待ちの患者様などにも入院してもらうことにより、高齢者に優しい医療を目指していきたいと思います。今年一年が皆様にとりましてよい年でありますように、また、本年は北京オリンピックが開催されますので、中国の元気を貰い、日本の国ももっと元気になるよう頑張りましょう。
 病院の理念である「患者様に信頼され親しまれる病院をめざして」職員一同力を合わせてこの難局を乗り切っていきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご協力を宜しく申し上げます。



第15号



目次:	ページ
病院長 年頭ご挨拶	1
避難訓練の様子	2
CS委員会 三味線演奏会	2
外来紹介「眼科」	3
糖尿病教室 お正月バイキング	4



日本医療機能評価機構

認定シンボルマーク

総合避難訓練 …備えあれば憂いなし…

H19年9月26日に総合避難訓練を行いました。昼間の火災を想定し、通報・避難の他に実際に消火器を使っての消火訓練も行いました。今後ともこのような訓練を定期的に行い、職員の防災に対する意識を高めていきたいと思っております。



わたきりの患者さんを想定しての避難誘導



消火器を使っての訓練

CS委員会三味線演奏会

CS活性化委員会 平田哲也

当院では、「患者さん」や「地域とのかかわり」を深めるためにいろいろな「催しもの」を行なっています。

近隣地区などでは「健康教室」を開催し皆さんの健康に少しでもお役に立てばと思っております。また、院内2階フロアーに、重工洋画部や写真部の作品展示や同好会の方による版画展示、地域の幼稚園園児の作品展示などを行い入院患者さんのみでなく多くの方に楽しんでもらっています。

今回ご紹介するのは、12月に演奏会をして頂いた「福田小中学校の生徒さんたち」による「三味線と太鼓演奏」です。

演奏曲目は、入院患者さんが喜ぶように元気一杯の曲が演奏され、子供たちの踊りや掛け声で会場はたいへん盛り上がりました。職員も含めみんなが楽しい時間を過ごすことが出来たと思います。また、最後に会場の皆さんの手拍子も加えられて「福田ハイヤ節」も演奏して頂きました。

演奏会はたいへん皆さんに喜ばれ、入院患者さんの癒しになったり、子供たちからの元気をもらいニコニコ顔の方ばかりでした。この場をお借りしてお礼を申し上げます。



福田小中学校の皆さんありがとうございました



●○ 外来紹介 「眼科」 眼科部長 麻生順子 ○●

当院では眼科一般に関して治療を行っておりますが、特に手術には力をいれており、H17年度、18年度の手術件数はそれぞれ397件、381件です。内訳は多くの白内障手術のほか、網膜硝子体疾患(糖尿病性網膜症、黄斑円孔、黄斑前膜など)や緑内障、眼瞼疾患(眼瞼下垂、眼瞼内反)など幅広く施行しております。特に眼瞼疾患では長崎県内でも数少ない炭酸ガスレーザーを用いるため、出血が少なく術翌日から眼帯も除去することができ、両眼瞼同時手術も可能な場合があります。

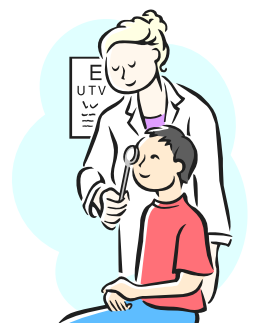
年齢とともに眼瞼の皮膚が弛緩(たるみがでてくること)し眼瞼挙筋(まぶたを挙げる筋肉)も伸展(伸びること)してきます。そのため若いころに比べて眼が小さくなったと感じておられたり、なんとなく瞼(まぶた)がかぶさって見えにくいと思っておられる方もおられると思います。これらの症状は手術である程度解消することが可能な場合が多いので、一度是非ご相談ください。

また白内障(赤ちゃんのころは透明な水晶体が段々すりガラス状になってくること)は年齢を重ねると誰にでも起こりえます。よりよい視力を維持していただくために適切な時期にできる限り侵襲の少ない手術(体に対する負担が少ない手術)を行うことも目指しております。そのため手術の際の傷口を小さくし手術後の安静もなるべく短くできるようにしております。手術は日帰りでも可能ですし、2泊3日から1週間程度までご要望に応じて入院期間は選んでいただけるようにしております。人間は情報の8割を視覚に頼っているといわれており、視力の低下は生活の質の低下に直結します。なんとなく見えにくい、まぶしい、異物感があるなどささいな症状でも放置せず、気になることがありましたらお気軽にご相談下さい。

*** 外来のご案内 ***

外来受付 【午前】 8:30~11:30

【午後】14:00~16:00(金曜のみ)



糖尿病の集い 看護科 三山友子

国際糖尿病連合は、11月14日を世界糖尿病デーとし(今年)東京タワーが青色にライトアップされました。2002年の厚生労働省生活習慣病対策の調査では、40歳以上の方の3人に1人は、糖尿病またはその予備軍とされその原因として不規則な生活・ストレス・睡眠不足・飲み過ぎ・食習慣の変化による影響が挙げられています。当院では、糖尿病についての学習の場を“糖尿病教室”から“糖尿病の集い”へ名称を変更し毎月開催しています。参加者は患者様や家族、友人など様々です。(原則として第2火・水・木の午後2時15分～3時30分)各担当者 医師(内科・眼科)・薬剤師・管理栄養士・検査技師・理学療法士・看護師が各々の職種の豊富な経験をもとに時には、クイズ・リハビリ体操・対話などを取り入れ楽しく活動しています。



糖尿病の治療の目的は、合併症の発症の予防と進展を阻止し健常者と同じ人生を送る事です。その為には、良好な血糖コントロールの維持が必要となります。患者様自身の自己管理だけでなく周りの家族や友人の支え、協力が必要となります。興味のある方は是非1人より2人でご参加下さい。スタッフ一同お待ちしております。



糖尿病の集いの様子

お問い合わせ: 栄養管理室(828-4814)

糖尿病の集い～おせちバイキング～



12月におせちバイキングを行いました。決められた自分のカロリーに応じておせち料理を選んでいただくバイキング形式で、お料理も和洋折衷で20種類以上ご用意し、お正月らしい飾り付けなど工夫を凝らし、大変なご好評を頂きました。



おせちバイキングの様子



下) バイキングの一例



右) 医師からアドバイスなど・・・



★編集後記★

あけましておめでとうございます。H20年の幕開けです。明るく楽しいハーモニーをお届けできるようスタッフ一同頑張っていきます。本年も宜しくお願いいたします！

★編集スタッフ★

佐賀里、松尾、池田、稲形、中野、瀬良、中村、君野



三菱重工業株式会社長崎造船所病院

〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73
電話 095 (828) 4820 (地域連携室)
095 (828) 4823 (代表)
FAX 095 (828) 4820

URL <http://mhi.co.jp/nsmw/html/byoins.htm>